

授業科目名	クリティカルケアⅠ			担当教員	濱元 淳子、山勢 善江	
開講年次	2年後期	セメスター	4	時間数(単位数)	30 (2)	
必修選択	必修	授業形態	講義	使用教室		
授業の目的	救急看護やクリティカルケアを受ける患者およびその家族を理解するための理論や概念の学習を通して、危機的状況にある患者やその家族への看護について学習する。					
到達目標	1. クリティカルな状況下にある患者の特徴を、身体的側面および心理社会的側面から理解できる。 2. クリティカルな状況下にある患者の家族の機能と対処能力について理解できる。 3. クリティカルな状況下にある患者への看護専門職としての援助役割について理解できる。					
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	【クリティカルケア・救急看護概論】 患者の特徴、看護の役割	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第1章「クリティカルケア看護とは」 救急看護学 第1章「救急看護の概念」 第2章「救急看護の対象理解」	予習：1時間	山勢	
2	【身体的側面の理解】 循環系のアセスメント 循環障害と看護	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第2章「循環器系」 第3章「循環障害とケア」 基礎看護技術Ⅱ 第11章「血管留置カテーテル」 <復習：配布課題>	予習：1時間 復習：1時間	濱元	
3	【身体的側面の理解】 循環管理と看護	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第5章「体液・循環管理」 <復習：配布課題>	予習：1時間 復習：1時間	濱元	
4	【身体的側面の理解】 呼吸器系のアセスメント 呼吸障害と看護	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第2章「呼吸器系」 第3章「呼吸障害とケア」 <復習：配布課題>	予習：1時間 復習：1時間	山勢	
5	【身体的側面の理解】 呼吸管理と看護	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第5章「呼吸管理」 <復習：配布課題>	予習：1時間 復習：1時間	山勢	
6	【身体的側面の理解】 脳・神経系のアセスメント 脳・神経系障害と看護	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第2章「脳・神経系」 第3章「脳・神経系障害とケア」 <復習：配布課題>	予習：1時間 復習：1時間	福島	
7	【身体的側面の理解】 脳神経外科手術後の看護	講義	<予習：以下を精読> クリティカルケア看護学 第4章「脳神経外科手術後の看護」 <復習：配布課題>	予習：1時間 復習：1時間	福島	

8	【身体的側面の理解】 過大侵襲を受けた患者の生体反応と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第3章「過大侵襲を受けた患者の生体反応」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	濱元
9	【身体的側面の理解】 栄養障害と栄養管理・看護	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第3章「栄養障害と栄養管理」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	濱元
10	【身体的側面の理解】 凝固・線溶系障害と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第3章「凝固・線溶系障害とケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	濱元
11	【身体的側面の理解】 重症感染症と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第3章「重症感染症とケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	濱元
12	【身体的側面の理解】 精神障害（せん妄）と看護	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第3章「精神障害（せん妄）とケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	福島
13	【心理社会的側面の理解】 危機理論／家族看護	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第5章「危機状態にある患者・家族へのケア」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	山勢
14	【心理社会的側面の理解】 クリティカルケアにおける看取り	講義	〈予習：以下を精読〉 クリティカルケア看護学 第6章「クリティカルケア看護と倫理」 〈復習：配布課題〉	予習： 1時間 復習： 1時間	山勢
15	【身体、心理社会的側面の理解】 全体を通してのまとめ クリティカルケアⅡへ導入	講義	予習：授業全体の振り返り	予習： 1時間	濱元
先行履修科目					
テキスト	道又元裕 他：クリティカルケア看護学. 医学書院, 2008. 山勢博彰・山勢善江・菅原美樹 他：救急看護学. 医学書院, 2013. (6版は2018刊行予定)				
参考文献	Linda D. Urden, Kathleen M. Stacy, Mary E. Lough : <i>Thean's Critical Care Nursing Diagnosis and Management 5<sup>th</sup></i> , Mosby 2006.				
科目の位置づけ	本授業を通し、クリティカルな状況下にある患者の特徴を理解するとともに、必要な看護について学ぶ。3年次前期のクリティカルケアⅡでは、本授業で学んだ知識を発展させ、患者の観察方法（フィジカルイグザミネーション / モニタリング / 検査データの見方）、アセスメント、および看護ケアについて、演習を通して習得することとなる。クリティカルケアⅠ、クリティカルケアⅡ、およびクリティカルケア実習は、科目としては独立しているものの、知識体系としては積み重なっているため、その基礎となるクリティカルケアⅠでの学びは、確実に習得しておく必要がある。				
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力
		◎		○	
評価方法	筆記試験 100%				